



夏の終わりを告げる『八朔祭り』。九月一日、八朔祭りのこの日、都留市の一大イベント、『大名列』が盛大に行われました。

今年で十二回目を迎えた『大名列』は、新調した甲州織の衣装で槍・弓・鉄砲組を編成した、地元企業の皆さんをはじめ、消防団員、青年会議所の皆さん、小・中学生など総勢二三九名の行列が市内中心街を練り歩き、古式ゆかしい歴史絵巻が城下町都留市を舞台に繰り広げられました。

メイン会場となつた谷村第一小学校では、「富士五湖ウインドオーケストラ」、桂高等学校吹奏楽部、都留第二中学校吹奏楽部の皆さんのが演奏をオープニングとして、青藍幼稚園、ひまわり幼稚園、保育所連合会の子供達のかわいい演技、八朔イン都留の皆さんとの勇壮な太鼓、毛槍おどり保存会の華麗な毛槍舞、婦人会のよのうらやばれ踊りが披露されました。また、城南公園からは、大名連の阿波踊りの快なりズムと御嶽神社松伯輩の女神輿を先頭に、下夏狩自治会、青年会議所の協力で勇壮な神輿巡行が行われました。神輿に合わせて、早馬町屋台も繰り出されるなど、静かな街に笛や太鼓の音が鳴り響き、歴史の街にふさわしい祭りが市民の皆さんのご協力で盛大に行かれました。